

ブルーカーゴ株式会社

第95回 2025年9月度安全衛生委員会

開催日 2025年10月8日(水)11:00~12:00

開催場所 NTN 三重製作所 第三会議室

1)安全唱和 (新妻安全管理者)

2)議事進行 (安全管理者)

3)9月発生事故検証 (対象関係推進員)

4)報告・審議事項

①NTN 三重製作所安全衛生委員会要旨報告 (衛生管理者)

②安全パトロール報告 (衛生管理者)

③各部署別月間安全取り組み結果及び計画 (各推進員)

④ヒヤリ・ハット体験状況報告 (各推進員)

⑤労働災害統計報告 (衛生管理者)

⑥その他報告・審議事項

• 2025 年度秋期環境測定結果報告 (衛生管理者)

• 労働衛生週間結果報告 (衛生管理者)

・安全ヘルメット交換(リフト運転者用)…耐用年数3年:25基、10月下旬

・KKマッピング測定実施

⑦要望、意見、連絡等

5) 第96回 2025年10月度安全衛生委員会開催日予定

11月3日(月)予定 11:00~12:00 NTN 三重製作所 第三会議室

6) 閉会のことば (総括安全衛生管理者)

安全管理の基本理念

- 一. 安全は全てに優先する
- 一. 安全なくして生産なし
- 一. 生産なくして会社の繁栄なし
- 一. 会社の繁栄なくして従業員の幸せなし
- 一. 安全管理の原点は人間愛と責任感である

安全監督者管理の5大任務

- 一. 安全衛生の確保
- 一. 品質の維持向上
- 一. 生産目標の達成と納期の厳守
- 一. 原価低減
- 一. 職場の人間関係の向上

令和7年6月1日

ご安全に!

労使安全衛生パトロール 重点テーマについて (案)



10月~12月度の重点テーマは

転倒リスクがあるところ・もの



転倒リスクがあると思ったところ・ものを指摘してください。 また、他にも危険箇所を見つけたら、これまで通りご指摘ください。

管理部 安全·環境管理課

(株) NTN三重製作所 NTN MIE Corp。



砥石破損事故

NTN三重HHT事例を参考にした研修

2025年10月8日 ブルーカーゴ株式会社

ブルーカーゴ株式会社

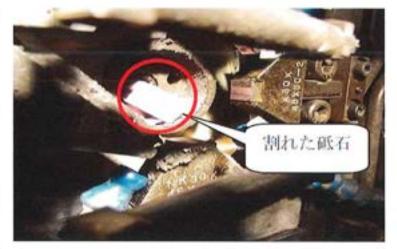


砥石破損事故例 3件 (機械研削)

8月27日 前工程 中型幅研削 8月28日 小型ラジアル 外輪溝研削 9月9日 ニードル 内径研削







ブルーカーゴ株式会社

Blue Cargo ディスクグラインダーの注意点(自由研削)





ブルーカーゴ株式会社



<u>キックバック!</u>



グラインダー作業中にキックパックが発生し、回転中の砥石が 体に当たり負傷1のタグ



https://hys.weld.com/study/kick-back/#googly_vigname

事例: 作業中にディスクグラインダー本体や材料が弾き飛ばされて、怪我を負ってしまう。また、死亡事故も起きている。

対策: なるべく本体は両手で持ち、キックバックが起こったとしても制御できるよう する。また、両手で持つために加工物をバイスや万力などで固定しておく。





Blue Cargo

















グラインダー作業時に必要な保護具







②ゴーグル



③防塵マスク





視力低下 の原因!



砥石が飛ぶと 失明の危険性も!

まぶたの裏の殿結膜に入りこむか, 角膜の上皮に付着したり, 刺さる





2025年9月度 安全パトロール実施結果

②2025年9月12日(会)

時間: 午报2:30~3:00

立会責任者:新貴部共

光路者:两柱

@cecs@9/J25(16.80

時間: 午報3:00~4:00

全会責任者:福州課長

RES:NH

_	V4−h	1990; 7-102-000 SEE ATER: SANUELE	1 9	スタアセ		ER:30	策前/下	收:刘策	(b)	リスクコントロール		
No.	ハザード (危険額)	危険・有害状態の我い出し	9	スクの見る	100	ENNERS	ERFI-TA	8.989	M1.00	対応策		
			2	4	4	10	П	無	1			
		鉄差し室入り口に透明ビニル製の風除カーテンが設置されており、 重りのチェーン(約20cm長)が地面を違っており、滑りやすくなって危	2	1	1	4	I	無	/	チェーンをまとめ、結束バンドで結束し、地面に垂れない ようにした。		
		険である。	Ж	任者	納際		対策	定了日		ds / b- to bag		
			850	現長	9,9	1913	9Л	15 H	完			
					1		A S	Ž)		チェーンによる地面上での滑りなき事を確認した。 また、本来の目的である、風除カーテンの重り機能も継ぎ されていることを確認した。 9月15日 西洋		
2	<リフト課出荷場>	対策前写真	п	не		2列東後		H (WW)				

日時 2025年9月26日(金)午前9:00~9:30 パトロール者 西村 立ち合い者 福田課長

	チェック項目	ここがポイント	採点	記事
1	一旦停止1(リフト)	止まれ位置で静止、一旦停止しているか?	10	
2	一旦停止2(歩行者) 月間目標	一旦停止後 始動前に、指差呼称で左右確認をしているか? 『左右確認ヨシ!』	10	
3	ながら禁止	リフト爪の上昇・下降とリフト走行の前進・後進の「同時(ながら)」作業をしていないか?	10	
4	後進後方確認	リフト後進時に、指差呼称で後方確認しているか?	10	
5	爪高さ確保	リフトの爪高さを地上から10~15cm程上げているか?	10	
6	爪線を確認しているか? 6月事故後の対策	爪線が引いてあるか? 爪線ルールを守っているか?	10	2名(2台)確認合格
7	リフト始業前点検表 6月事故後の対策	『爪線確認』がチェックされているか?	10	2名(2台)確認合格
8	カウンター優先	カウンターとリーチが同時作業する際、カウンター優先が徹底 されているか?	10	
9	作業者 安全確保	リフトに作業者が接近していないか?	10	
10	急の付く 作業禁止	急旋回・急停止・急発進していないか?	10	
		合計	100	

ニチュラックサーバー故障に付き、修理依頼中。完了日程見込み未定。(暫定的に鋼球ラックサーバーを供用している)

各部門の月間安全取組

10 月 8日 安全衛生委員会

		9月				10 月	
	前月の目標	取り組んだ内容	結 果	安全会議	今月の目標	取り組む内容	安全会議
	目標の内容	実際に行ったこと	目標が達成できたのか 〇〇%〇割〇人中〇人達 成	実施日	具体的内容に絞って目標を 決める。	目標にそった具体的内容とし、 確認・安全・基本動作等の漠然 とした言葉は使わない。	予定日
輸送	いつもと違うトラック に乗った時は、十 分に気を付ける。	車高や幅、長さ、操作 方法などが違ったりす るので、きちんと把握 して 運転する。	事故無し、目標を達成できた。	9/19	リフト作業中、慌てず 慎重、丁寧に作業す る。	荷物をきちんと目で見 て、周囲に注意して、 落ちついて作業する。	10/19
リフト	場内へ入る時は、 指差呼称する。	場内へ入る時は一旦 停止し、指差呼称す る。 『左右確認ヨシ!』	7割、達成できた。	9/17	体調管理に気を付ける。	規則正しい生活を送り、朝晩の気温差が大きい日は、服装で体温調整を行う。	10/15
青山	リフトの後方確認を してから、後退す る。	リフトの後方確認は指差呼称で確認と唱和を実施。 『後方確認ヨシ!』	指差呼称は8~9割で き、唱和は毎日実施 した。	9/16	リフト・クレーン操作 は慎重に行う。	リフト・クレーン操作時 は私語をしない。	10/9

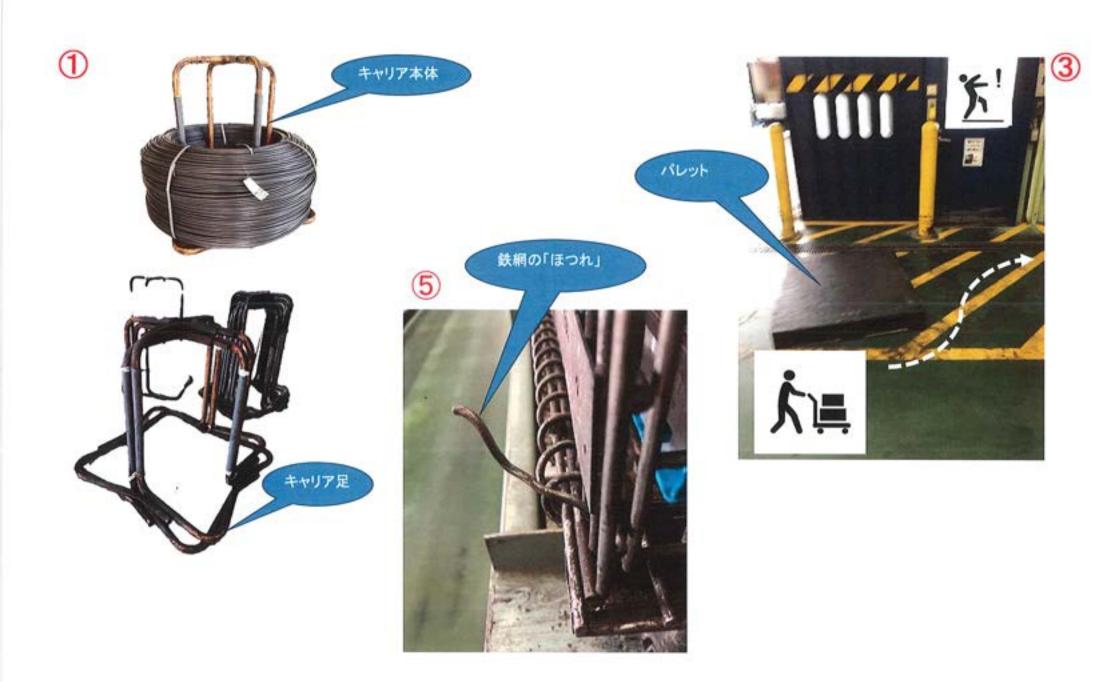
ブルーカーゴ㈱安全衛生委員会

※9/26(金)事務局までご提出お願いします。期限前でも記入が終わり次第提出してください。 記入内容が具体的でない場合、連絡させていただきますので宜しくお願いします

ヒヤリ・ハット体験状況 2025年 9月度

No	種類	発生日	場所·状況	所属	作業	ヒヤリハット体験状況(どのような作業で・何を使用した時・どうなったのか)
1	躓きヒヤリ	9月10日	青山特殊鋼 桑名物流C	青山	クレーン 玉掛け	トラック積み込み時に、 <u>キャリアの足</u> で <u>置き</u> そうになりヒヤリとした。
2	衝突ヒヤリ	9月24日	NTN三重 增床	リフト	リフト運搬	戻り品ローラーをパレット上に載せ全体にラップを巻き付けた後、リーチで運搬する際、リーチ 爪をパレット爪穴へ刺し込んだが <u>ラップを突き破れず</u> 、その勢いでパレットが押されヒヤリとし た。
3	接触ヒヤリ	9月24日	NTN三重 出荷場	リフト	台車運搬	内装箱をニチュラック西側の指定置場へ運搬しようとしたが、ニチュラック前に出庫作業中の部品パレットが置かれており、これを避け迂回し、シャッター横の扉付近を通ろうとしたところ <u>扉から入場</u> してきた人に接触しそうになりヒヤリとした。
4	接触ヒヤリ	9月25日	NTN三重 場内通路	リフト	リフト運搬	通路を部品運搬中、パレットから少し <mark>はみ出していたポリ容器</mark> が部品棚に接触しそうになりヒヤリとした。
5	転倒ヒヤリ	9月25日	NTN三重 出荷場	リフト	リフト運搬	空のK1鉄網カゴ4段を運搬しようとしたところ、持ち上げた鉄網に生じていた「ほつれ」が奥側に置かれたK1鉄網カゴに引っ掛かり、共に引きずられてヒヤリとした。
6	転落ヒヤリ	9月25日	NTN三重 出荷場	リフト	リフト運搬	段積みされたパレットをリフトで持ち上げた時に、 <mark>爪先が出ていた</mark> ため、奥側に置かれたパレットも一緒に持ち上がりヒヤリとした。
7						
8						
9						
10						

接触ヒヤリ(2件)、衝突ヒヤリ(1件)、転倒ヒヤリ(1件)、転落ヒヤリ(1件)、躓きヒヤリ(1件)



2025 年度(9月度)事業場別労働災害統計報告書

正規社員·外部社員

180		月末						災害	発生件	数				不能日覧 木業日覧		処置	の方法			千人年	E .		度数	Б	
月度	事業場	在籍人数	延労働 時間数	~		各体業日	区分件	数	全旁災		各体業	- 体業日区分日数		disas	診療所	労働損 失日数			4			44-2	強度2		
	7.4	AW		不 休業	1B~ 3B	4日 以上	時害	休災 合計	部計	1日~	4日~ 以上	合計	牌客	外部 医療 機関	医務室 社内治 療	23.00	不休業 災害	休業 災害	全 災害	不休業 災害	休業 災害	全 災害	150.050		
		A (A)	B (H)	C(件)		D(件)	-	E(件)	F(件)		Q(目)	H(目)	104.044	***	J(日)	C/A	E/A	F/A	C/B	E/B	F/B	J/E			
	給油	4	72.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0,00	0.00	0.00	0.00		
	輸送	17	2,821.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0,00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
9	リフト※1	20	3,115.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
月	派遣 NTN三重製作所	2	335.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
度	派遣 ウチダ	2	336.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	-40	8	1,008.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	段ポール	4	363.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
- 5	青山	2	336.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	21	56	8,388.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0		

※1 伊藤晴美退職

薬箱確認 リフト(9/26)・本社(9/26)・青山(9/26)

感染状况等	9月度	
新型コロナ感染者※3	0	
	92	
インフルエンザ感染者	-	
合 計	0	

※3 場

部署	事故発生日	起算日	延人数	無事故時間 起算日~当月15日
給油		R5.3.16	30	2,000.5
輸送	R7.6.26	R7.6.27	50	8,155.5
リフト	R7.5.21	R7.5.22	85	12,592.0
段ポール	R6.6.14	R6.6.15	58	5,399.5
青山		R5.3.16	63	9,797.5
		合計	286	37,945.0

	会社全体	事故 発生日	起算日	延人数	無事故時間 起算日~当月15日
1	無事故時間	R7.6.26	R7.6.27	172	25,153
Ī	無災害時間	R5.2.20	R5,3.16	1,849	286,224

※無災害時間の起算日は本来R5.2.21ですが 集計の関係上R5.3.16にしています。

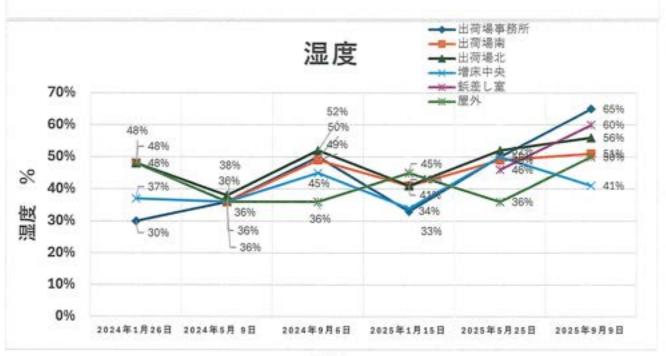
※BC-R4-27(2023年2月20日発生)

重量物持ち上げによる腰痛(脊髄圧迫骨折)

環境測定推移 2024年度~2025年度







作業内容別の推奨照度:

- 一般的な事務作業:300ルクス以上
- 付随的な事務作業:150ルクス以上
- 細かい作業 (例: 印刷校正、化学分析):750~1500ルクス
- 精密な作業 (例: 精密機械の製造、電子部品の検査):1500~3000ルクス
- 工場(粗な作業):70ルクス以上
- 工場 (普通の作業):150ルクス以上
- 工場(精密な作業):300ルクス以上
- 倉庫や通路など:70~150ルクス
- 屋外の非常階段など:30~70ルクス

